

## 既存の傘について…

- 大学の教室や、飲食店に入ったときに傘の置き場所に困る
- しかし、傘の柄の湾曲部をテーブルの端にかけると、机の高さよりも傘が長く傘の先端が床についてしまい、倒してしまったり、近くにいる人の迷惑になってしまったりする
- また、床に置くのは不衛生なうえに、目につきづらく置き忘れにつながる

➡そこで、傘の先が地面に接しないように、ある程度高い位置で安定的に保持できるホルダーを検討

- 製作を進めるにあたって、既存の製品の調査を行った
- 漏れなく検索するために、J-PlatPatを用いて検索した  
(下記※印参照)
- 検索ワードは傘やつえの付属品など、棒状の製品の  
グリップ形状を中心に検索を行った
- 最も近い意匠分類は「傘及びつえ部品及び付属品」であった
  - Dターム(日本意匠分類)：B3-890
- 計1182件について調査

※特許情報プラットフォーム | J-PlatPat [JPP]

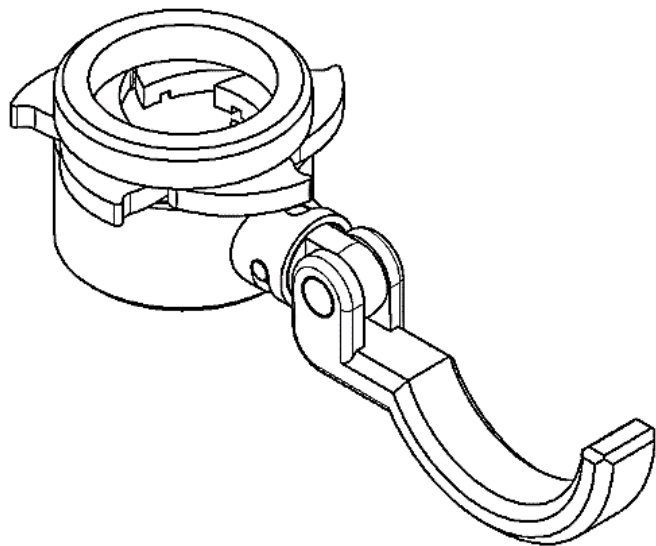
<https://www.j-platpat.inpit.go.jp/>

令和4年度

# デザインパテントコンテスト

## 受賞作品

- 傘の柄に取り付けて、テーブルなどの上面に引っ掛けられるようにする傘の柄ホルダーを作成
- カメラのシャッターのような機構により、穴の大きさを調整でき、様々な太さの傘に取り付けることができる
- 使用しないときはアームをたたんでコンパクトに収納



作品名  
傘の柄ホルダー

- 様々な太さの傘に対応するためのサイズ調節機能
- 幅広いユーザを想定した、様々なカラー展開でユーザ選択の幅を広げる

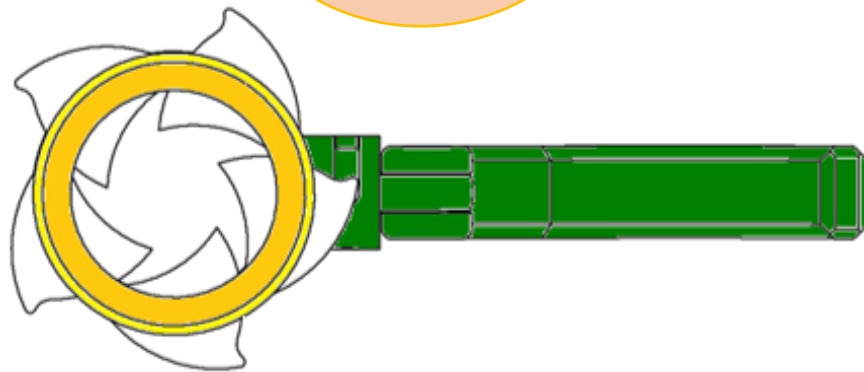
サイズ  
調節機能



カラー  
バリエー  
ション



幅広い  
ユーザの  
獲得



花のようなカラーリングの傘の柄ホルダー